

事業の実施方針・コンセプト

一 目指すべき方向性 一

守口市の魅力を象徴するライフスタイル発信拠点の整備

・住みたい・子育てしたい・働きたい・行ってみたい

歴史文化資源等を活かした

守口市の玄関口にふさわしい拠点の形成

【開発コンセプト】

ヒト・モノ・コトがつながる守口市の新たな「顔」の創出

Link City Moriguchi

〔憩いの広場〕

Link Park

あらゆる世代の方々が自分らしく、
緩やかに交わり、
そしてここから様々な場所へつながっていく。
これからの守口を象徴する
新たな広場を提案します。

京阪守口市駅周辺との
リンク

〔商業施設〕

Link Mall

日常の暮らしを支えるのと同時に、
日々の中に新たな交流や発見が得られる。
そんなトキを過ごすことができる
モールを提供します。

Link Residence

新たな住まい方・働き方を実現し、
ここで交流がまた守口ならではの
ライフスタイルを発信していく
そんなレジデンスを提供します。

守口市で生活する皆様との
リンク



導入機能内容に関する提案

「守口の新しいライフスタイル」を創出する賑わい・交流空間の整備に資する機能・サービス

みんなが主役！市民参加型イベント実施で皆様のチャレンジを応援します。

さらに子育て・仕事の両立を促す、新しい暮らし方を実現します。



- 商業施設（Link Mall）と賃貸住宅（Link Residence）のもりのひろばにイベントプラザを設け、市民参加型のイベントを実施。皆様の発表の場や新しいビジネスを始めるきっかけづくりを提供。

- 守口市民祭等との連動イベント・ものづくりワークショップ・サークル活動発表会等を実施。

- コワーキングスペースを設置し、オフィスへ行かずとも仕事ができる環境を整備し、子育てと仕事の両立を支援。

- コワーキングスペース内において、子育てや同じ趣味を持つ仲間たち、ビジネスパートナーなど、人と人がつながるマッチングサービスを実施。

“サードプレイス”のような憩いの空間の整備等による子育て環境の充実機能・サービス

お子さまが思いっきり遊べる守口ならではの空間と子育てをサポートする様々な施設、機能を整備します。

- もりのひろばにお子さまが安全に遊べるプレイプラザを設け、守口大根をモチーフにした遊具を配置。守口への愛着も醸成。

- スーパー等の従業員や地域住民が365日利用できるイオンゆめみらい保育園を導入。

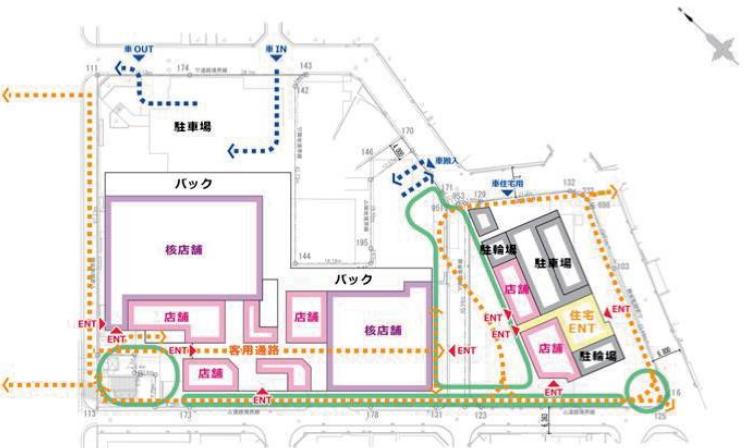
- 子ども達の可能性を広げる子ども英会話教室、お子さまの日々の健康を作るオーガニック・ママカフェ等を導入し、子育て世帯をサポート。

文禄堤・京街道等の歴史資源を活かした取り組み

守口の歴史にふれることができる「もりのひち」「ぶんろくひろば」の整備。
さらにウォーキングコースの整備により、
守口市の歴史資源へのアプローチをより自由で快適に。

- 敷地南西側の歩道空地を守口の歴史が楽しく学べる「もりのひち」として整備。
- 「もりのひち」の先、文禄堤へ続く空間を「ぶんろくひろば」とし、文禄堤と京街道の案内、説明板を設置し、シンボルツリーや人々が集まるベンチも設置。
- 守口の歴史資源を巡るウォーキングコース等を整備しイベントも積極的に発信。

施設配置・動線計画



(1) 緑・オープンスペースの確保および外部に開かれた歩行空間の整備考え方

幅員4mのゆったりとしたもりのみちで3か所の広場をLink。

- 地下鉄守口駅出入口に街角広場へもりのいりぐちへを設け、市木であるすのきのシンボルツリーと旧庁舎の時計を模した時計台を設置。

- 敷地南側の市道守口76号線には歩道空地へもりのみちへを設け、既存歩道と合わせて最大幅員4.85mのゆとりある空間を確保。並木を配し、淀川の小石をイメージした川石ベンチも置き、レストスペースとしての使用にも配慮。

- 商業施設（Link Mall）と賃貸住宅（Link Residence）との間に広々とした憩いの広場へもりのひろばへを配し、芝生広場やイベントプラザ、プレイプラザなどを設け、人々が集い、憩い、発信する場を創出。



(2) にぎわい・交流の創出を促す施設配置・動線計画の工夫

駅前には商業施設、市道68号線側には賃貸住宅、その間にはもりのひろばを配置。もりのみちと相まって文禄堤、守口市駅方面への回遊性を高めます。

- Link Mallの店舗面積は約5,000m²、新しい守口の顔となる緑あふれる仕上げだし、施設内にはもりのいりぐちともりのひろばをつなぐ動線を設け、エスカレーターから2階店舗・オーブンデッキを通り、もりのひろば内ステッププラザへとアクセスするルートも設定。シーンや目的により使い分けられる動線計画に。

- Link Residenceの1階には、もりのひろばと連携する機能としてサイクルカフェ、コワーキングスペースを設置。お住いの方がその機能を十分に活用することで、新しいライフスタイルを実現し、発信する住まいを創ります。



(3) 施設の安全性確保の考え方、人・車等の適切な動線計画の工夫、再募集時の配慮

災害にも強い建物性能と安心安全な歩車分離動線。

- 施設は法令基準以上の建物性能を有し、災害や非常時にも来店者や来街者、居住者の安全性を確保。

- 車動線は市道守口77号線からし、歩行者動線と明確に分離した歩車分離動線設計を実現。

応募法人

又は

応募グループ代表法人名

エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社